

平成30年度
第2回 学校関係者評価委員会

兼 信頼される学校づくりのための委員会



平成30年11月14日(水)

15:30~16:30

鹿児島県立枕崎高等学校

平成30年度 第2回
学校関係者評価委員会
兼信頼される学校づくりのための委員会

目 次

- P1・・・第2回委員会 開催要項
- P2・・・平成30年度 第1回学校関係者評価委員会 兼 信頼される学校づくりのための委員会、まとめ
- P4・・・平成30年度 中間アンケート（職員用）集計結果
- P5・・・平成30年度 学校評価アンケート集計結果（生徒用）
- P6・・・中間評価と反省（教務部・生徒指導部・進路指導部・保健部）
- P8・・・中間評価と反省（1年部・2年部・3年部）
- P10・・・授業評価について（各教科）
- P13・・・学校評価の年間計画（案）
- P14・・・学校評価アンケート用紙（保護者用・生徒用・評価委員用・職員用）
- P18・・・枕崎高等学校 学校関係者評価委員会設置要綱

第2回委員会 開催要項

- 1 日時 平成30年11月14日(水) 15:30~16:30
- 2 会場 総合学館 2階C24教室
- 3 会順
 - (1) 受付 15:20~
 - (2) 開会 15:30~
 - (3) 校長あいさつ 15:30~15:35
 - (4) 第1回学校関係者評価委員会報告 15:35~15:40
 - (5) 平成30年度中間評価と反省 15:40~15:55
(職員用,平成30年度10月23日実施)
(生徒用,平成30年度11月1日実施)
 - (6) 平成30年度最終評価アンケートについて 15:55~16:00
 - (7) 信頼できる学校づくりに向けて(意見交換) 16:00~16:25
 - (8) 閉会 16:30

4 出席者

(1) 学校関係者評価委員

野田 真由美 委員	地域代表
谷上 宗土郎 委員	地域代表
石塚 宏志 委員	中学校代表 本日欠席
町頭 與志郎 委員	同窓会代表
福元 幸介 委員	P T A 代表

(2) 教職員

校長 橋口 和寛
教頭 松野下 修司
事務長 有馬 博文
教務主任 池田 年孝(理科)
生徒指導主任 梶場 孝之(英語)
進路指導主任 前原 功治(英語)
保健主任 山下 裕人(保健体育)
1学年主任 梶場 孝之(英語)
2学年主任 石川 正史(芸術書道)
3学年主任 春園 静香(理科)
教務部学校評価係 黒原久美子(英語), 竹之内賢光(英語)

* 第3回委員会は平成31年2月14日(木)に開催予定です。

平成30年度 第1回学校関係者評価委員会 兼 信頼される学校づくりのための委員会（まとめ）

日時 平成30年6月20日（水） 14:50～16:45
会場 総合学館2階 C24教室
参加者 評価委員・校長・教頭・事務長・4部主任・学年主任・学校評価係
会 順

- 14:50 ～ 開会のことば・学校長より・委員委嘱状授与
- 15:15 ～ 授業参観
- 15:25 ～ 学校概況説明
- 15:50 ～ 各主任より重点目標に対する口頭説明
(教務部)(生徒指導部)(進路指導部)(保健部)(各学年主任)
- 16:08 ～ 学校評価係よりH30年度学校評価アンケート集計(保護者用)について説明
- 16:09 ～ 『信頼される学校づくりのための委員会』趣旨説明
- 16:10 ～ 質疑応答・意見交換
- 16:45 ～ 閉会のことば

質疑・意見交換の主な内容（まとめ）

保護者アンケートの自由意見について

- Q1：文化祭の日程を中学生が来られる様な日程に変更できないか。第2土曜日は中学校では土曜授業を行っており来られないのだが。
- A：本年は他の行事と重なりやむを得なかった。来年はぜひ検討したい。
- Q2：「目標が無い子に今後を急かすのはちょっと。」との保護者の意見があるが、目標や進路に関して、早くから生徒に考える機会を持たせるのはいいことだ。むしろもっと早い時期に目標をもたせるよう指導しても良いのでは？
- A：(特に異議なし)
- Q3：校外で化粧をしたり、靴下を履き替えている子がいることについてどう考えているのか。休日の化粧はいいのか。「化粧したらなぜいけないのか？」と保護者からの質問も今後あるかもしれない。その時、学校はどのように対応していく考えか？
- A：生徒指導係で校外や休日の服装指導について検討したい。また近々枕崎市内の学校生徒指導部会もある。その場でも議題にのせ、他校の担当者の意見も聞きたい。

各部の重点目標について

Q1：どの学年の重点目標に、「基本的な生活習慣を身につける」とあるが、それだけの学年にも問題があるということなのか。そうでなくとも、これを学校全体の目標とし、職員全員が共通理解のもと、生徒指導を行ってほしい。

A：高校生としてのマナーやけじめを身に付けさせる為に、各学年が段階に応じてそれぞれ目標を掲げている。

Q2：教務部の重点目標が3年変わっていないのはなぜか。増やしても良いのではないかと。重点目標は3つだが、6つぐらいあっても良いのでは？

A：毎年、各目標を工夫して取り組んでいる。

Q3：進路について。就職した本校生徒の離職率はどれほどなのか。

A：昨年度の卒業生で把握している事は、就職者15名のうち離職者1名ということ。これ以上は追跡調査を実施していないのでわからない。

Q：ある私立高校の離職率は約70%と聞く。枕高に限らず公立高校では追跡調査を行っていない。枕高では今後追跡調査を行ってはどうか？そうすることで、企業ともより深く関係性ができるのではないかと。

A：今後検討する。

中高連携について

Q1：中学校では地元の小学校と連携し、職員や生徒の交流を行っており、学習面においても互いに協力しながら目標も立てている。高校とも連携を深められたら、と考えている。

Q2：中学校とも連携すれば、生徒募集にも期待が持てるが？

A：どうあるべきか、前向きに検討する。

課題と今後の対応について

Q：普通科（進学）や商業科の強みを活かした総合学科の魅力を発信してほしい。保護者に分かるようにもっと詳しく説明してほしい。

A：平成31年度からは進学クラス、教養クラス、ビジネスクラスへと系列を見直す予定である。そうなれば、今よりももっとわかりやすくなるのではないかと。

平成30年度 中間アンケート(職員用)集計結果

	番号	質問内容	そう思う	おおむねそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
各年度共通評価項目	1	本校は、生徒一人一人の個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	4%	63%	33%	0%	
	2	進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	4%	79%	13%	4%	
	3	他人を思いやることができるような人間性豊かな生徒を育成している。	4%	46%	46%	4%	
	4	本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	0%	25%	54%	21%	
	5	生徒は、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	4%	17%	70%	9%	
	6	生徒は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	4%	33%	54%	8%	
	7	教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	13%	67%	21%	0%	
単年度評価項目	教務部	8	生徒の多様な進路実現に対応し、総合学科の特長を生かした魅力ある教育課程(帯群表)の編成・研究を、新しい学習指導要領の趣旨に基づいて進めている。	4%	42%	42%	13%
		9	生徒数を増加させるため、保護者や中学生および地域住民への広報活動に取り組み、さらに開かれた学校作りに努めている。	4%	54%	29%	13%
		10	行事の内容を精選し、授業時数を確保することにより、生徒に基礎的・基本的な知識・技能を習得させている。	0%	42%	58%	0%
	生徒指導部	11	教職員の共通理解と共通実践による服装容疑を中心とした生徒指導が展開できている。	8%	42%	29%	21%
		12	教育相談を中心とする、生徒の心のケアの充実が図れている。	21%	50%	29%	0%
		13	交通マナーの向上、事故・違反の減少に努めている。	4%	58%	38%	0%
	進路指導部	14	自宅学習の促進が図れている。	0%	21%	63%	17%
		15	多様な学力層に対応した補習を充実させている。	8%	54%	33%	4%
		16	就職指導の強化に努めている。	13%	75%	13%	0%
	保健部	17	体力低下を防ぐために、授業での補助・補強運動を工夫し、毎時間実施している。	4%	65%	30%	0%
		18	不適応生徒へのケース会議を充実させ、授業復帰へ向けた対策を構築している。	4%	58%	38%	0%
		19	安全点検を定期的実施し、避難訓練を充実させている。	4%	79%	17%	0%
		20	清掃場所への予鈴での移動徹底と清掃区域の見直しを行っている。	4%	8%	79%	8%
	上記評価項目は全員全項目記入ですが、以下の評価項目は所属する該当学年のみ回答してください。						
	1学年	21	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめのある高校生活を送らせている。	18%	55%	27%	0%
		22	学力の向上に努めている。	27%	36%	36%	0%
		23	進路目標を設定させている。	27%	36%	36%	0%
	2学年	24	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめのある高校生活を送らせている。	0%	20%	70%	10%
		25	授業を大切にさせ、学力の向上に努めさせている。	0%	50%	50%	0%
		26	中堅学年としての自覚を持たせ、学校行事に積極的に取り組ませている。	20%	30%	50%	0%
3学年	27	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめのある高校生活を送らせている。	8%	54%	38%	0%	
	28	授業を大切にさせ、生徒各自の進路目標の達成に努めている。	8%	46%	46%	0%	
	29	最高学年としての自覚を持ち、学校の中心となって学校行事に取り組ませている。	38%	46%	15%	0%	

□気付いた点などがあればご記入ください。
 ・多々あるが、何も変わらないので書く(言う)気にならない。
 ・通学カバンについて。持ってこさせるなら徹底を。そうでなければ撤廃を。

アンケートへのご協力ありがとうございました。
 各部、学年、個人の中間反省または中間報告の参考にご活用ください。

平成30年度 学校評価アンケート集計結果（生徒用）

鹿児島県立枕崎高等学校

○ アンケート

このアンケートは、本校の教育活動を充実発展させるために生徒のみなさんの意見を伺い、参考にするためのものです。次の項目について、あてはまると思う評価基準に○印をつけてください。

4: そう思う 3: おおむねそう思う 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

番号	質問内容	そう思う	おおむねそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
※ 共通評価項目	1 本校は、生徒一人一人の個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	19%	53%	21%	7%
	2 本校は、他人を思いやることができるような人間性豊かな生徒を育成している。	17%	49%	28%	6%
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	20%	60%	17%	4%
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	22%	41%	25%	13%
	5 私は、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	26%	58%	10%	6%
	6 私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	33%	40%	17%	10%
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	27%	57%	14%	2%
8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	38%	45%	12%	5%	
9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	22%	56%	17%	5%	
10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	24%	57%	17%	2%	
11 本校では、対外模試は、学力向上や進路指導等によく活用されている。	17%	55%	22%	5%	
12 本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	13%	42%	28%	18%	
13 本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めていることを知っている。	19%	53%	21%	7%	
14 本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	17%	54%	22%	7%	
15 私は、服装、挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	30%	56%	11%	3%	
16 私は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	42%	49%	7%	3%	
17 私は、自宅で2時間以上学習している。	11%	22%	39%	28%	
18 私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について知識を深め対処法を実践するようになった。	19%	43%	29%	9%	
19 私は、地域の行事に積極的に参加している。	20%	40%	24%	16%	
20 私は、本校からの連絡や配布物を、確実に家庭に届けている。	39%	39%	12%	10%	

↑※ 共通評価項目：保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

回答者数 = 166名

○ 自由意見

【1年】	<ul style="list-style-type: none"> 授業中にスマホを使っている常識のない先輩がいるようだが、授業中のスマホの使用を禁止してほしい。 2年生の中にお菓子を食べながら授業を受けている先輩がいるようだが、あり得ない。やめてほしい。 内容が難しい。もっと授業を詳しく教えてほしい。(わかり難い)
【2年】	<ul style="list-style-type: none"> 事前に予告している容疑検査の日は皆きちんとしているが、それ以外の日はだらけている(特に1・2年)。抜き打ち検査などで校則 生徒総会以外でも意見箱を確認して、返事や反応を示してほしい。 ・テニスコートにナイター用の照明を設置してほしい。 朝補習の内容改善を・・・マナトレより進路について調べたり、自分のためになることがしたい。
【3年】	<ul style="list-style-type: none"> 職員が生徒の気持ちを上げるのが下手くそだと思う。言いたい事はわかるが、少しもったいないな、と思う。 年々生徒数が減少してきているから、少しでも増やすよう、工夫すべきである。 授業態度が悪い生徒が多い。 ・もっと意見箱を活用してほしい。

中間評価と反省

平成30年11月2日実施

教務部	
重点目標	<p>新学習指導要領を考慮して、総合学科の特徴を生かしながら生徒の多様な進路 実現にも十分に対応できる、魅力ある教育課程の編成、研究・改善を進めていく。</p> <p>中学校との連携を深めるとともに、保護者および地域住民への広報活動に取り組み、さらに開かれた学校作りに努める。</p> <p>「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間(創意・卒業研究)」の充実を図り、生徒の思考力、判断力、表現力等を定着・育成し、社会人としての基本的な素養を身につけさせる。</p>
昨年度の課題(設定の理由)	<p>現状を考慮し、教育課程について議論していく必要がある。より魅力的で、かつ現状に適した教育課程の編成・研究をおこなっていく。</p> <p>地域に根ざした学校づくりを心がけることで、入学希望者の人数を増やし学校活性化につなげていく。</p> <p>「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間(創意・卒業研究)」の充実を図り、生徒の人間力向上を目指す。</p>
中間反省	<p>各教科や教育課程委員会で、教育課程や帯群表の見直しが行われ、内容の改善に取り組んでいる。</p> <p>中高連絡会の開催、係によるブログの更新や広報紙の発行、各中学校での高校説明会への参加等、広報活動への取り組みが行われている。</p> <p>各学年とも、計画に沿って実施されている。係を中心にして、十分な成果が得られるよう、準備および活動に取り組まれている。</p>

生徒指導部	
重点目標	<p>社会生活をおくるための基本的な素地を育成し、生徒が主体的に学業や部活動に励み、落ち着いた校風を確立する。</p> <p>教育相談体制を充実させる。</p> <p>交通マナーの向上、事故・違反の減少を目指す。</p>
昨年度の課題(設定の理由)	<p>あいさつや服装は大半の生徒はきちんとできているが、一部の生徒は制服を正しく着こなせていない。「ネクタイ・リボン忘れのチェック」など対策を講じるとともに、制服の意味や身だしなみの大切さを生徒に理解させていきたい。</p> <p>教育相談機関の時期を変更し、より充実した面談ができるように工夫した。また、必要な生徒には期間を問わず継続的な面談を実施する試みを行った。生徒1人1人に対して全職員が関わるような体制作りにつなげていきたい。</p> <p>単車免許取得から時間が経過し、運転に慣れてきた生徒の違反が多かった。日々の安全指導を徹底していきたい。</p>
中間反省	<p>服装指導等の違反者も少なく、違反者も指導に素直に従う生徒が大半であり生徒指導上の問題も減少している。生徒個々の感情や情緒を育み、道徳的な意識や価値観を養う情操教育が本校の課題である。日頃の規範意識が高まるように今後も指導していきたい。</p> <p>QU検査(学校生活における生徒個々の意欲や満足度等の質問紙による測定)の分析に基づき職員研修や情報共有を行っている。年2回教育相談等も行い、教室内で意思疎通を図るのが難しい生徒とSCとの面談や連携等も最大限に活用している。</p> <p>単車免許取得者全員を対象に単車実技講習会を半日かけて行い、交通マナーの向上や事故・違反の減少を目指している。定期的に校内外の安全運転に心掛けるように喚起している。県内で重大事故も起こっているため、今後も安全運転を呼びかけていきたい。</p>

進路指導部	
重点目標	<p>自宅学習の促進 多様な学力層に対応した補習の充実 就職指導の強化</p>
昨年度の課題 (設定の理由)	<p>3年生は進路決定のために、各教科担当からの指示に従い、自宅や放課後の学習が充実していた。課題への取り組みは個人差があるが概ね良好である。 1・2年生へは自宅学習が進路実現に必要であると理解させる。 朝補習の出席率も概ね良好であった。また夏季補習でも検定対策や専門学校希望者の面接指導など実施できた。一方で朝補習の取り組みが不十分な生徒もおり、正規の授業の充実と合わせて検討が必要である。 朝補習や夏季補習を利用した就職対策を始め、担任、3学年、進路指導部が一丸とな面接練習や教科指導など取り組むことができた。その結果、今年度も就職率100%を維持することが出来た。その根本には日頃からの生徒への意識付けができていたからと思われる。1・2年生に対しては、早めの対策と意識付けが必要である。</p>
中間反省	<p>3年生は自分のやるべきことを自覚して、面接指導や試験対策に早期から取り組んでいた。1・2年生で目標を見失いつつある感がある。 2年生の欠席がやや多い。補習の意義等を理解させることが難しい。 早期の取り組みが功を奏して、受験した生徒は全員内定を頂いた。公務員試験については依然として厳しい状況がある。現在の売り手市場が生徒に悪影響を及ぼさないように注意したい。</p>

保健部	
重点目標	<p>適切な保健室利用の定着と、心身の健康を保持増進させる。 不応生徒への対応と対策の充実。 安全点検の定期的な実施と避難訓練の充実。 清掃場所への予鈴での移動徹底。</p>
昨年度の課題 (設定の理由)	<p>一昨年度からの利用の仕方を徹底し安易な保健室利用を防ぎ、日頃から心身の健康保持や体力向上に努めるよう対策を講じたい。 不登校傾向の生徒は減少傾向だが、支援を要する生徒が増えており、組織で対応していく必要がある。 震災を身近なものとして捉えさせ、生徒の防災意識を高めたい。 予鈴での移動を定着させ、時間いっぱい清掃に取り組ませたい。</p>
中間反省	<p>2学年の授業時間中の保健室利用が目立つ。保健室の適切な利用を今後さらに徹底していく必要がある。体力テストでは、平均以下の項目が多数あった。体力向上と運動習慣の確立に向けて授業等で取り組んでいく。 支援を要する生徒に対し、養護学校と連携をとり、職員研修を実施するなど、組織として対応し、改善策を検討することができている。 地震・津波の防災訓練は、枕崎市消防署と連絡を取りながら、計画どおり実施できている。様々な地域で震度3以上の地震が多発しているため、職員・生徒ともに、防災意識を高め、実践的な訓練をしている。 予鈴での移動徹底については、約8割の職員が「あまりできていない」と回答している。学校全体として清掃への取り組みの意識の低さが見えるので、専門委員会とも協力し、新たな対策を講じ、予鈴での移動徹底と、時間いっぱい清掃に取り組むよう改善していきたい。</p>

1 学 年	
重点目標	<p>基本的な生活習慣を身につけ、けじめのある高校生活をする。</p> <p>学習環境を整え、学力の向上に努める。</p> <p>進路についての関心を高め、進路目標を持つ。</p>
昨年度の課題 (設定の理由)	<p>全体的にはけじめのある高校生活が送れている。しかし、一部の生徒が、週番活動や係の仕事、清掃をできない状況がある。</p> <p>学習に対する姿勢や意欲が生徒によりまちまちである。宿題を提出しない生徒もいる。学力向上の必要性を理解させたい。</p> <p>産業社会と人間の授業を通して、進路について考えることができた。</p>
中間反省	<p>服装や頭髪等は概ね良好である。日常においても、身だしなみを意識して学校生活を送っている。挨拶等も積極的に行える生徒が増えてきている。全校朝礼や学年集会の集合等も良好であるが、清掃前の予鈴移動は声をかけてから動き出す生徒が一定数いる。清掃状況は良好である。</p> <p>授業態度や提出物の状況は概ね良好で、高校生の自覚が感じられる生徒が多い。その一方で土日祝日、携帯電話の使用時間が多く、家庭での宅習量が少ない生徒が多い。定期考査前の家庭学習は良好である。</p> <p>産社等の上級学校見学・事業所見学を通して、様々な進路選択や職業観を学んでいる。現在2年次での科目選択を決定するため三者面談を行い、各自の進路について考えさせている。今年度は秘書検定を受験した。</p>

2 学 年	
重点目標	<p>基本的な生活習慣を身に付け、けじめある高校生活をする。</p> <p>授業や提出物を大切に、学力の向上に努める。</p> <p>中堅学年としての自覚を持ち、学校行事等に積極的に取り組む。</p>
昨年度の課題 (設定の理由)	<p>落ち着いた学校生活を過ごせるように、社会生活で必要な身だしなみを心がけ、率先して挨拶する態度等を養わせたい。</p> <p>宿題や課題を通して、定期考査や各種検定など、各々の目標に応じた学習をさせたい。保健室の利用を減らし、授業を大切にさせたい。</p> <p>日頃から服装や授業態度、放課後の時間の使い方、自宅学習について、生徒自身で考えて行動できるようにさせたい。その際、保護者のご協力をいただきながら取り組んでいきたい。</p>
中間反省	<p>遅刻・欠席者、服装頭髪を含めた規範意識に乏しい生徒が固定化してきており、指導に苦慮している。粘り強く継続的に指導をしたい。</p> <p>目標が定まらず学習意欲が低く、授業中私語をしたり居眠りをしたりする生徒がみられる。学年全体として落ち着いた雰囲気を作りたい。</p> <p>学校行事への取組みは積極的である。今後も行事や生徒会活動・係活動等に対し、自主的な活動ができるようサポートしたい。</p>

3 学 年

重点目標	<p>基本的な生活習慣を定着させ、けじめのある高校生活を送る。</p> <p>授業を大切に、生徒各自の進路目標を達成する。</p> <p>最高学年としての自覚を持ち、学校の中心となって学校行事に取り組む。</p>
昨年度の課題 (設定の理由)	<p>進学・就職試験に向けて意識を高め、社会に出るにあたり、基本的な生活習慣の大切さを今後も根気強く指導し、落ち着いた学校生活を過ごせるように、社会生活で必要な身だしなみや挨拶等を徹底させたい。進路その他に関わる各提出物や許可なども含めて、手続きを行うために自己管理する力を養わせたい。</p> <p>日々の授業を真摯な態度で受ける習慣をつけ、学力向上を促したい。また、宿題や課題を通して、定期考査や各種検定等目標に応じた学習をさせたい。</p> <p>各行事において、熱心に取り組むだけでなく、ルール内で工夫することを意識させ、最高学年として全体を率いることのできる集団にしたい。</p>
中間反省	<p>全体的には遅刻、欠席が少なく、健康的な学校生活を送っている。ほとんどの生徒が進路を決定している状況であり、今後受験を控える生徒が集中できる環境を作り、かつ、進路先が決定した生徒へ新たな課題や目標を持たせて、充実した学校生活を送れるように促していきたい。</p> <p>授業を真摯な気持ちで受ける態度や、自己を成長するための目標設定能力が養われていないと感じる。</p> <p>学校行事には積極的に参加し、精一杯取り組んで、後輩へあるべき姿を見せることができた場面もあった。</p>

授業評価について

教 科	国 語
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の取り組みに関して、説明を聞いたり、板書を書き写したりという項目については、概ねよい評価である。予習・復習については、よく取り組んでいる生徒と、まったく取り組んでいない生徒に二分されているような状況である。 ・ 自分自身を振り返っていない評価も散見された。 ・ 課題については比較的期限内に提出ができており、適量と感じている生徒の比率が高い。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ なかなか課題が提出できない生徒については、課題に取り組む意義を説きつつ、しっかり取り組ませていきたい。また、自宅学習時間の確保の観点から、今までと同等以上の量は出していきたい。

教 科	地 歴 公 民
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの生徒が予習復習をしていなかった。 ・ 板書事項はほとんどの生徒がノートやプリントにしっかり書き留めている。 ・ クラスや科目によっては、授業内容の理解が不十分な生徒たちが多い。 ・ 課題を期限内に提出することができていた。 ・ 積極的に発表をする生徒も多く見られる。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時や单元ごとの復習を授業時に細かく行う等、授業内容の理解を深める工夫を行う。 ・ 理解度を確認する小テスト等を行い、家庭での復習の機会をつくる。 ・ アクティブラーニングを積極的に取り入れると同時に、興味関心を持てる教材作りに努める。

教 科	数 学
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒に関しては、復習をしていると答えた生徒が7割弱。 ・ 授業に関する評価は概ね良好。授業の進み方がちょうど良い、課題の量がちょうどよいと感じている生徒が約7割であった。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業で課題を活用するなど、課題の出し方の工夫をしていくことで、復習の定着と家庭学習の習慣化を引き続き、図っていく。 ・ 授業の進み方がはやいと感じる生徒が少なくなるように、今まで以上に授業改善に努める。

教 科	理 科
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・けじめのつけられない生徒もいるが、ノートの記入や実験・実習への参加など授業への取り組みが良好な生徒も多い。 ・予習・復習をはじめ自宅学習への取り組みは、個人差が大きい。 ・生徒の自己評価が、教師側が抱く印象と比べ高く(甘く)なる傾向がみられる。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・資料等、補助プリントの充実と内容を工夫する。 ・進度目標を具体的に示し、宿題・課題の出し方を工夫する。 ・授業態度や提出物等、為すべきことをきちんとさせる。また、評価基準を明確にして、生徒の取り組みへの意識を高める。

教 科	体 育
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自己評価は、全ての項目で80%以上が評価A、Bであった。 ・事前の授業内容確認と、日常生活への活用については、自己評価がやや低かった。 ・授業評価は、全ての項目で90%以上が評価A、Bであり、満足度が高かった。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に授業内容の確認をしっかりとできるように、次時の内容について明確に示す。 ・授業内容を、どのように日常生活に役立てるかを具体化し例示する。

教 科	芸 術
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・選択科目であるので、全体的には良い評価が多かった。特に少人数である2・3年生の科目は評価が高かった。文化祭では(音楽)全員が演奏し素晴らしい経験をした。さらに芸術科目を系統立てて学習したい生徒に選択して欲しい。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・各科目(音・美・書)でさらに興味・関心・感動を味あわせ人間形成の一翼が担えるよう工夫・改善してゆく。日常もっと生かせるような場を考える。

教 科	英 語
傾向や分析等	<p>概ね、生徒は板書事項をノートに書き留めたり、提出物を期限内に提出できていると自己評価している。また、課題以外の発展学習については昨年度から GTEC を受験したことなどから評価が高くなっている。しかし、学んだことをその日のうちに復習するという項目において全体的に評価が低い。学習において受け身の姿勢がうかがわれる一方で、個別添削に來たり、実用英検などの資格取得に向けて積極的に学習する生徒も一定数いる。</p>
今後の取組み改善に向けて	<p>授業中のノートまとめや活動への参加、インタビューテストへの取り組みは今後も褒めて伸ばしていきたい。家庭学習の習慣づけについては、復習が活かされるような授業計画を立てて、定期的に計画表を出し、生徒が意識して学習に取り組めるように促す。外部試験では合否のみでなく、スコアで達成度が客観視でき、生徒の励ましとなるものも利用し、高校卒業後にも活かせる英語学習への姿勢の土台を培っていきたい。</p>

教 科	家 庭
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習を通して、自分の生活を見つめるきっかけとなった。 ・ 生徒の生活体験・経験が年々乏しくなっているため、進度が早いと感じる生徒たちにも意欲的に取り組めるような教材を選定する必要がある。 ・ 3年生で家庭科の科目を選択することで将来の目標や進路と重なる生徒もあり、意欲的に取り組んでいる
今後の取組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新学期に1～2年間の学習の流れや心構えを説明し、集中して実習や講義に取り組めるように自覚を促す。 ・ 家庭科で学ぶことや生活を改善するために、各自の目標やテーマを設定しホームプロジェクトで自ら問題点を探し、解決できるようにするサポートをする。 ・ 生徒が取り組みやすい目標やテーマを設定しホームプロジェクトで自ら問題点を探し、解決できるようにするサポートをする。 ・ 理論をしっかりと理解できるよう取り組みやすく、生活者としての知識や技能を定着させるような興味や関心の持てる教材を工夫する。

教 科	情 報
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業への取り組みが良好である生徒もいるが、私語の多い生徒や全く取り組む姿勢が見られない生徒も数多く見られる。 ・ 実際の取り組み状況と比べ、生徒の自己評価が高く（教師側から見ると評価が甘く）なる傾向がみられる。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度や提出物等、為すべきことをきちんとさせる。また、評価基準を何度も確認して、生徒の取り組みに対する意識を高める。 ・ 授業プリント等の充実と活動内容を工夫する。

教 科	商 業
傾向や分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の準備や授業中の態度など、生徒の自己評価は良好であるが、クラスによっては教材忘れが多い生徒もいた。また、資格取得に向けて一生懸命取り組む生徒が多い一方、授業内容を理解できず、集中できなかったり、やる気を無くしている生徒もいた。
今後の取り組み改善に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得を一つの目標として授業に一生懸命に取り組ませる。 ・ 小テストなどの頻度を増やし、内容を理解できていない生徒の把握に努める。 ・ アクティブラーニングを積極的に導入し、生徒同士が学び合う環境作りに努める。

学校評価の年間計画 (案)

	職 員	生徒・保護者	学校関係者評価委員
評価の 内 容	・校務分掌評価 ・学年評価 ・自己評価(授業評価)	・学校評価アンケート (生徒:授業評価も含む)	・外部評価
担 当	学校評価係	学校評価係	教頭
月	業 務 内 容		
4	学校の教育目標・経営方針 の決定	アンケート内容の検討 保護者用中間アンケート配布	学校関係者評価委員の 選定依頼
5	各部・学年等の重点目標 設定	PTA総会時における学校評価の説明 保護者向け中間アンケート回収・集計	
6	アンケート内容の検討		第1回学校関係者評価委員会 (目標確認)
7	各部・学年・授業の中間評価	授業の中間評価アンケート	
8	自己評価(中間評価)		
9	評 価 内 容 の 見 当		
10			アンケート内容の検討
11	学校評価 実施・集計 授業評価 実施	授業の最終評価アンケート	第2回学校関係者評価委員会 (中間評価)
12	各部・学年・授業の最終評価	学校評価アンケート 保護者向け実施・集計	学校評価アンケート
1	自己評価(最終評価)	学校評価アンケート 生徒向け実施・集計	
2	結果報告と改善策の検討	アンケート結果と分析	第3回学校関係者評価委員会 (最終評価)
3	学校評価に関する県への報告	次年度アンケート内容の検討	

平成30年度 学校評価アンケート用紙（保護者用）

鹿児島県立枕崎高等学校

アンケート

このアンケートは、本校の教育活動を充実発展させるために保護者の方々のご意見をお伺いし、参考にするためのものです。次の項目について、あてはまると思う評価基準に 印をつけて下さい。

番号	質問内容	評価基準			
		4	3	2	1
共通項目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	4	3	2	1
	2 本校は他人を思いやることができるような人間性豊かな生徒を育成している。	4	3	2	1
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	4	3	2	1
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	4	3	2	1
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	6 子どもは、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	4	3	2	1
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	4	3	2	1
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	4	3	2	1
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	4	3	2	1
	12 本校は、開かれた学校づくりに努力している。	4	3	2	1
	13 本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	4	3	2	1
	14 本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	4	3	2	1
	15 子供は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	4	3	2	1
	16 子供は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	4	3	2	1
	17 子供は、自宅で2時間以上学習している。	4	3	2	1
	18 子供は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	4	3	2	1
	19 子供は、地域の行事に積極的に参加している。	4	3	2	1
	20 子供は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	4	3	2	1

共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

自由意見

提出方法：生徒便にて担任へ必ずご提出ください。ご協力ありがとうございました。

② 平成30年度 学校評価アンケート用紙（生徒用）

鹿児島県立枕崎高等学校

アンケート

このアンケートは、本校の教育活動を充実発展させるために生徒のみなさんの意見をお伺い、参考にするためのものです。次の項目について、あてはまると思う評価基準に 印をつけて下さい。

番号	質問内容	評価基準			
		4	3	2	1
共通項目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	4	3	2	1
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	4	3	2	1
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	4	3	2	1
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	4	3	2	1
	5 子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	6 私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	4	3	2	1
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	4	3	2	1
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	4	3	2	1
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	4	3	2	1
	12 本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	4	3	2	1
	13 本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めていることを知っている。	4	3	2	1
	14 本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	4	3	2	1
	15 私は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	4	3	2	1
	16 私は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	4	3	2	1
	17 私は、自宅で2時間以上学習している。	4	3	2	1
	18 私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	4	3	2	1
	19 私は、地域の行事に積極的に参加している。	4	3	2	1
	20 私は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	4	3	2	1

共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

自由意見

提出期限：1月18日（金）

ご協力ありがとうございました。

平成30年度 学校評価アンケート用紙（評価委員用）

鹿児島県立枕崎高等学校

アンケート

このアンケートは、本校の教育活動を充実発展させるために皆様のご意見をお伺い、参考にするためのものです。次の項目について、あてはまると思う評価基準に 印をつけて下さい。なお、実情がわかりにくく評価できない項目については、記入しなくても構いません。

番号	質問内容	評価基準			
		4	3	2	1
共通項目	1 本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	4	3	2	1
	2 本校は他人を思いやることのできるような人間性豊かな生徒を育成している。	4	3	2	1
	3 本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	4	3	2	1
	4 本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	4	3	2	1
	5 本校の生徒は、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	6 本校の生徒は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	7 本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1
	8 本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	4	3	2	1
	9 本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	4	3	2	1
	10 本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	4	3	2	1
	11 本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	4	3	2	1
	12 本校は、開かれた学校づくりに努力している。	4	3	2	1
	13 本校は、急病への対応や危険な場所の把握・管理が行き届いている。	4	3	2	1
	14 本校は、きれいで清潔な生活環境になっている。	4	3	2	1
	15 本校の生徒は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができている。	4	3	2	1
	16 本校の生徒は、登下校時に交通安全を意識し、行動している。	4	3	2	1
	17 本校の生徒は、自宅で2時間以上学習している。	4	3	2	1
	18 本校の生徒は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	4	3	2	1
	19 本校の生徒は、地域の行事に積極的に参加している。	4	3	2	1
	20 本校の生徒は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けている。	4	3	2	1

共通評価項目とは・・・保護者、生徒、職員、評価委員対象のアンケート全てに共通する項目です。

自由意見

提出期限：12月21日（金）までをお願いします。

提出方法：期限内にFAXでお送りいただくか同封の返信用封筒でご郵送下さい。

平成30年度 最終評価アンケート用紙（職員用）

鹿児島県立枕崎高等学校

4:とてもそう思う 3:まあまあそう思う 2:あまりそう思わない 1:ぜんぜんそう思う

各学年共通評価項目	1	本校は、生徒一人ひとりの個性・能力・進路に応じた指導を実現している。	4	3	2	1	
	2	本校は他人を思いやることができるような人間性豊かな生徒を育成している。	4	3	2	1	
	3	本校の総合学科は、進路についてじっくりと考える機会があり、進学にも就職にも柔軟に対応できる学科である。	4	3	2	1	
	4	本校は、部活動指導に積極的で、生徒が活動しやすい環境になっている。	4	3	2	1	
	5	子どもは、授業や学習に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1	
	6	私は、生徒会活動や部活動に一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1	
	7	本校の教職員は、生徒の進路実現のために一生懸命取り組んでいる。	4	3	2	1	
単年度評価項目	教務部	8	本校の教職員は、生徒の服装や遅刻等について厳しく指導している。	4	3	2	1
		9	本校の時間割は、生徒の多様な進路実現に対応できている。	4	3	2	1
		10	本校は、進路情報の提供や進路相談に熱心である。	4	3	2	1
	生徒指導	11	本校では、対外模試は学力向上や進路指導等によく活用されている。	4	3	2	1
		12	本校の学校行事は、よく工夫されて充実している。	4	3	2	1
		13	本校では、健康観察や施設設備の安全点検を行い、生徒の安全な生活に努めていることを知っている。	4	3	2	1
	進路部指	14	本校では、掃除倉庫や清掃用具が整備され、掃除に取りかかりやすくなった。	4	3	2	1
		15	私は、服装や挨拶などの基本的な生活習慣ができています。	4	3	2	1
		16	私は、登下校時に交通安全を意識し、行動しています。	4	3	2	1
	保健部	17	私は、自宅で2時間以上学習しています。	4	3	2	1
18		私は、インフルエンザやストレスなど心身の健康について、知識を深め対処法を実践するようになった。	4	3	2	1	
19		私は、地域の行事に積極的に参加しています。	4	3	2	1	
20		私は、本校からの連絡や配布物を確実に家庭に届けています。	4	3	2	1	
上記評価項目は全員全項目記入ですが、以下の評価項目は所属する該当学年のみ回答して下さい。							
1学年 2学年 3学年	1学年	21	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめある高校生活を送らせている。	4	3	2	1
		22	学力の向上に努めている。	4	3	2	1
		23	進路目標を設定させている。	4	3	2	1
	2学年	24	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめある高校生活を送らせている。	4	3	2	1
		25	授業を大切にさせ、学力の向上に努めさせている。	4	3	2	1
		26	中堅学年としての自覚を持たせ、学校行事に積極的に取り組ませている。	4	3	2	1
	3学年	27	基本的な生活習慣を身に付けさせ、けじめのある高校生活を送らせている。	4	3	2	1
		28	授業を大切にさせ、生徒各自の進路目標の達成に努めている。	4	3	2	1
		29	最高学年としての自覚を持ち、校の中心となって学校行事に取り組ませている。	4	3	2	1

お気付きの点などございましたら、ご記入下さい。

お忙しい中恐縮ですが、1月18日（金）までに職員室出勤簿横の回収用封筒にご提出ください。

